

麦用除草剤

キックボクサー[®]

プロスルホカルブ・リニユロン粉粒剤

有効成分/プロスルホカルブ(化管法1種)…7.0% リニユロン(化管法1種)…1.75%

細粒剤F

麦畑の問題雑草を
ノックアウト!!



◆イネ科はもちろん広葉雑草防除にも好評の「ムギレンジャー乳剤」の粒剤タイプ*1!

◆10aあたり3~4キロ処理の軽量化を実現!

◆は種後から出芽前(雑草発生前)の散布で、抵抗性雑草を含めて幅広い草種に安定した除草効果!

*1ムギレンジャー乳剤の有効成分プロスルホカルブ及びリニユロンを含有しています。

適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯	プロスルホカルブを含む農薬の総使用回数	リニユロンを含む農薬の総使用回数
小麦(秋播) 大麦(秋播)	一年生雑草	は種後出芽前 (雑草発生前)	全土壌 (砂土を除く)	3~4kg/10a	1回	全面 土壌散布	全域 (北海道を除く)	2回以内	1回

麦出芽後には使用できません。

包装:3kg×6袋

MBC 丸和バイオケミカル株式会社

作用特性

■プロスルホカルブ

- スズメノテッポウ、スズメノカタビラなどのイネ科雑草から、ナズナ、タネツケバナ、ヤエムグラ、ハコベなどの広葉雑草まで、幅広い草種に効果を示します。
- 雑草の発生前から発生始期*までの処理で除草効果を示します。
- 土壌移行性が小さく、安定した薬剤処理層を形成します。

■リニユロン

- 一年生雑草、特に広葉雑草に高い除草効果を示します。
- 雑草の発生前から生育初期*までの処理で高い除草効果を示します。
- 土壌表層に安定した薬剤処理層を形成します。

*本剤の使用時期は「雑草発生前」です。

本剤は2成分によって、
効率的に雑草の発生を阻害します。

	吸収部位	作用機作
プロスルホカルブ	根部・幼芽部	脂質合成系阻害
リニユロン	根部	光合成阻害

殺草スペクトラム

	スズメノテッポウ	スズメノカタビラ	カズノコグサ	ヤエムグラ	ナズナ	タネツケバナ	ハコベ	ノミノフスマ
3kg/10a	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	□
4kg/10a	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎

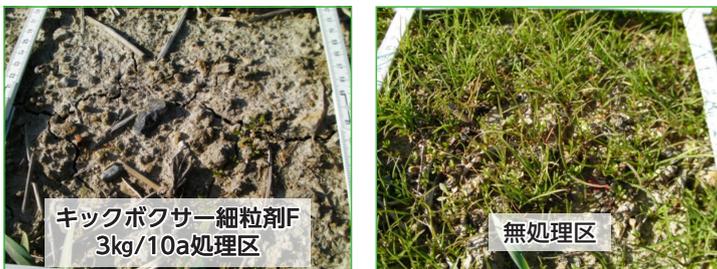
除草効果：◎極大(≥90%) ○大(≥80%) □中(≥60%)

(日本植物調節剤研究協会試験成績2008~2009年より作成)

- ◆ 出芽前処理でイネ科雑草から広葉雑草まで幅広い効果
- ◆ 抵抗性スズメノテッポウへの安定した効果
- ◆ ノミノフスマ(高薬量)やカズノコグサへの効果の安定
- ◆ ヤエムグラは発生時期の早い個体に対応



イネ科雑草発生条件下における除草効果



2009年度日本植物調節剤研究協会委託試験
試験場所：兵庫県立農林水産技術総合センター
供試作物：小麦(ふくほのか)
播種日：2009年11月9日
処理日：2009年11月9日(は種直後(雑草発生前))
備考：スズメノテッポウ、スズメノカタビラ優占圃場
スズメノテッポウ：767本/m²
スズメノカタビラ：888本/m²

⚠ 使用上の注意事項(抜粋)

- 土壌が極端に乾燥していると除草効果が劣ることがあるので、土壌が適度な水分を含んでいるときに散布してください。
- 砂土での使用はさけてください。
- 本剤の使用により、一過性の薬害(黄斑、縮葉、生育抑制)を生じることがあるが、その後の生育に影響はありません。
- 植物に薬剤が付着すると薬害を生じることがあるので、付近の農作物等に薬剤がかからないように散布してください。
- 麦類に使用する場合、次のような条件下では薬害が生じるおそれがあるため使用をさけてください。
 - ・水田裏作の排水不良の畑。
 - ・散播栽培で覆土を行わない場合。
- 激しい降雨が予想される場合の使用はさけてください。

記載内容は2025年10月現在のものです。

●ラベルをよく読んでください。●記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。

■お求めは…

■製造・販売

MBC 丸和バイオケミカル株式会社

■本社 / 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-19-23
TEL 03-5296-2314

■札幌 / TEL 011-222-1285 ■仙台 / TEL 022-261-1103

■名古屋 / TEL 052-951-7234 ■大阪 / TEL 06-6484-6850

■福岡 / TEL 092-714-7101 <https://www.mbc-g.co.jp>

お問い合わせ窓口 / TEL 03-5962-9731 (9時~17時 土日祝を除く)